

7. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ



◀こちらから敦賀総合研修センターのホームページをご覧ください

敦賀総合研修センターでは、新型コロナウイルスの感染予防対策を講じた上で、29 コースの開催を予定しており、以下はお申込み期限間近となっている主なコースの内容です。公開研修コースの詳細、応募方法は、当社ホームページをご覧ください。
<http://www.japc.co.jp/tsuruga-training/index.html>

研修名	研修概要	研修期間	申込期限
原子力入門コース	原子炉での核分裂など原子力発電の基本的原理を理解するとともに、原子力発電所で使われる代表的な機械設備と電気設備の概要などを学びます。核分裂や連鎖反応など、原子力発電の概念を学びたい方にお薦めします。	1月17日 ～ 1月18日 (2日間)	12月8日
原子力エネルギーコース	エネルギー資源を海外に頼っている我が国の現状を理解し、福島第一原子力発電所の事故後の地球温暖化への対応を含めた我が国のエネルギー政策について学びます。	1月19日 (1日)	12月9日
ヒューマンファクターコース	人はエラーを避けられません。人間の特性を知り、仕事の中でのエラーを防ぐ対策を講じることが大事です。本研修ではヒューマンファクターの基礎的知識(人間の基本特性や集団特性など)を理解するとともに、現場作業時のヒューマンエラーの防止方を学びます。 ヒューマンエラーとは人に起因する誤りのことであり、人為ミスとも呼ばれます。誰もが起こす可能性があるヒューマンエラーの防止方を学ぶことはとても有益です。広く一般の方にもお薦めします。 ※2日間のコースですが、1日単位での受講も可能です。	1月26日 (基礎) 1月27日 (管理・事例)	12月16日
安全文化コース	原子力産業界が取り組んでいる安全確保を最優先とする安全文化の醸成について、企業倫理・技術者倫理や不祥事トラブル事例などを題材として学びます。 原子力利用に携わるすべての組織の方はもちろんのこと、企業による不祥事やトラブル事例が後を絶たない昨今の国内外事情に鑑みて、一般の方への受講もお薦めします。	1月26日 PM ～ 1月27日 (1.5日間)	12月16日
原子炉施設廃止措置コース	廃止措置の概要や法制度とともに、廃止措置の基礎となる放射能評価、廃棄物の処理・処分や解体撤去技術など、廃止措置の先行例を含め廃止措置全般について学びます。 (新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本コースについては発電所見学を中止する場合があります。なお、発電所見学の可否につきましては、ホームページにてお知らせします。)	2月9日 ～ 2月10日 (2日間)	12月28日

公開研修に関する
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター(敦賀市沓見165号9番地6)
 電話: 0770-21-9700 FAX: 0770-21-9726(研修申込み専用)
 メールアドレス: tsuruga-tr-center@japc.co.jp



げんでんふれあいギャラリー展示のお知らせ



◀こちらから げんでんふれあいギャラリーのホームページをご覧ください

◆松原公民館切り絵の会 創作切り絵展〜つながり〜 11月29日(火)〜12月4日(日)
 (最終日は15:00まで)

松原公民館切り絵の会(代表: 霜田 悟 様)の皆様と、霜田 愛華 様による作品展です。
 古民家や植物、動物などを題材にした作品を32点展示中です。



◆写真展「記憶の一枚・記録の一枚」佐野 謙二/早稲田大学現代写真研究会(OB会)
 12月13日(火)〜12月18日(日)

佐野 謙二様と、早稲田大学現代写真研究会(OB会)の皆様による写真展です。
 ネガフィルムに残された記憶の風景、メモリアードに記録された写真作品などを40点展示予定です。



◆2022 福井県小・中学生科学アカデミー賞優秀作品展 敦賀展 12月20日(火)〜1月8日(日)

今年で29回目を迎える、福井県内の小・中学生の理科研究を審査する科学アカデミー賞
 (主催: 福井新聞社)に寄せられた作品の中から、上位入賞した研究作品を20点展示予定です。



お問合せ

げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町2丁目9-16
 フリーダイヤル 0120-749-201 FAX 0770-25-5603
 開館時間 10:00〜16:30※ 休館日 12月29日〜1月3日
 ※新型コロナウイルス感染予防対策のため、開館時間を短縮しています。



◀感染防止徹底宣言ステッカーを取得しています

<http://www.japc.co.jp/tsuruga/fureai/event/fureai.html>

・本資料のお問合せ先: 日本原子力発電株式会社(略称: げんでん) 敦賀事業本部 立地・地域共生部
 TEL: 0770-25-5713 住所: 敦賀市本町2丁目9-16



げんでん いんふおめーしょん 12月号

2022年12月2日
No.220

1. 敦賀発電所の状況(2022年12月2日現在)

プラント(炉型)	状況
1号機(沸騰水型)	 ●2017年5月15日〜 廃止措置工実施中(廃止措置期間: 24年) ○2015年4月 営業運転終了 ○取水口エリア解体工事(2022年10月3日〜) ○薬液注入ポンプ他解体工事(2022年12月1日〜) ○第5回定期事業者検査中(2022年11月7日〜2023年2月下旬予定) 廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。
2号機(加圧水型)	 電気出力 116.0 万 kW, 1987年2月17日の営業運転開始以降の総発電電力量 1922 億 9908.3 万 kWh ●2011年8月29日〜 第18回定期検査中 ●新規制基準への適合性確認審査対応中 ○福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全対策を行っています。

= 敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の状況について = ~審査が再開となりました~

原子力規制委員会による審査は、現在、敷地内破砕帯評価と地震動評価(地震の揺れ)の二つの論点について進められています。2020年2月の敷地内破砕帯評価に関する審査会合において、審査資料に当初記載していたボーリングコアの肉眼による観察結果を削除し、詳細データとなる顕微鏡によるコアの薄片観察結果のみの記載に変更したことについて、不適切であるとのご指摘を受け、2021年8月18日に開催された原子力規制委員会において、「調査データに基づく当社の評価結果の信頼性が確保されるために必要な業務プロセスの構築が確認されるまでの間は、審査会合を実施しない」という方針が示されました。

当社は業務プロセスの構築を行うため社内規程を改正し、原子力規制検査で説明を行い、適宜ご指摘に対して改善を図ってまいりました。

また、改正した社内規程の教育を行い、審査資料作成計画書を作成、本計画書に基づき審査資料を作成し、社内監査によりこれら一連の業務プロセスが適正に行われたことを確認しました。そして、これら一連の取り組みについて2022年9月29日の公開会合で原子力規制庁に説明しました。

その後10月26日に行われた原子力規制委員会において、以下の評価を頂きました。

①業務プロセスの構築がなされるとともに、現時点で確認した範囲においては、継続的に品質を確保する取組みがなされていること。②審査資料作成プロセスが不十分だったことにより、原子力規制委員会の規制活動に影響を及ぼしたことを踏まえ、深深度 SLⅢ※(重い順から3番目)の評価とすること。③新規制基準適合性審査を再開すること。

審査の進展をご期待いただいている地域の皆さまに多大なるご心配をおかけしておりますことを、心より深くお詫び申し上げます。

当社としては、本事案を重く受け止め、引き続き、審査資料の信頼性を確保するとともに、継続的な改善を行い、原子力規制検査及び審査に真摯に対応してまいります。

※「深深度」とは、原子力安全または核物質防護への影響等により、重い順から4段階(SLⅠ, SLⅡ, SLⅢ, SLⅣ)で評価され、内容に応じて規制措置が行われます。(SL:Severity Levelの略称)

2. 敦賀発電所3, 4号機準備工事の状況(2022年12月2日現在)

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理およびコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続して行っています。



建設予定地の状況(2022年11月28日撮影)

3. トピックス

(1) 敦賀地区自衛消防隊操法大会に参加

10月30日に敦賀市公設地方卸売市場において、敦賀市地域防災連絡協議会主催による『第60回敦賀地区自衛消防隊操法大会』が開催されました。

操法種目は、3種目【小型動力ポンプ操法、消火栓操法、屋内消火栓操法】あり、市内各地区（14地区）及び企業・団体等（17企業・団体）の60チームが参加されました。

敦賀発電所からは、職域男子小型動力ポンプの部に2チーム、職域男子消火栓の部に3チーム、職域女子消火栓の部に1チームが参加し、出場チームすべてが3位以内に入賞を果たしました。

本大会への参加を通じて、敦賀発電所の防災意識の高さを地域の皆さまに知って頂けるようこれからも火災予防活動に取り組んでまいります。



職域男子 小型動力ポンプ操法の様子



職域男子 消火栓操法の様子



職域女子 消火栓操法の様子

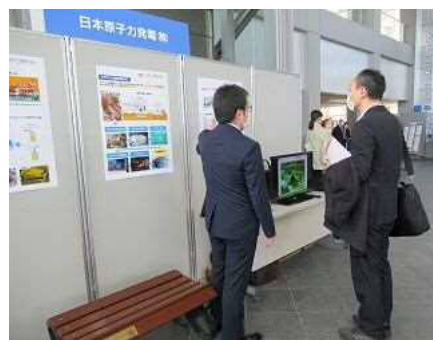
(2) 「つるが国際シンポジウム2022」にブース出展

11月2日から3日にかけて、若狭湾エネルギー研究センターで開催された文部科学省主催の「つるが国際シンポジウム2022」に当社ブースを出展しました。

本シンポジウムでは、「原子力発電所の廃止措置から芽生えるビジネスと豊かな暮らしを楽しむまちづくり」をテーマに、地域の皆さまに廃止措置や廃止措置を通じた地域振興に関心・興味を抱いていただけるようなプログラムで構成され、講演やパネル討議の他、関係機関のブースが出展されました。

当社は、敦賀発電所1号機の廃止措置状況及びクリアランス制度についてご紹介させていただくとともに、東海発電所のクリアランス金属を使用して製作したベンチを会場内の休憩スペースに設置し、来場された多くの皆さまにご利用いただきました。

ご利用いただいた方からは、「クリアランス金属が広く一般でも活用されることを期待したい」など多くのご意見をいただき、クリアランス制度への関心を持っていただくきっかけ作りの場としての効果が実感できました。



当社ブースでの様子

4. コミュニケーション活動

(1) 訪問対話活動の実施

コミュニケーション活動の一環として、地域の皆さまのお宅を訪問し、直接ご意見をいただく「訪問対話活動」を定期的に行っています。

今年も新型コロナウイルス感染防止のため、敦賀市内全戸への訪問は控え、11月中旬から12月中旬に敦賀市の区長さま、及び県内近隣町の区長さまのお宅を訪問し、ご意見等をお伺いしています。

訪問させていただいた区長さまからは、「安全第一で取組んでもらいたい。」「敦2が審査再開となって良かった。今後の対応頑張ってください。」「などたくさんの貴重なご意見や励ましのお言葉をいただきました。

また、敦賀市内の皆さまには、10月26日開催の原子力規制委員会です承された敦賀発電所2号機の安全審査再開などの状況や敦賀の街づくりに取組まれている方々を掲載したリーフレット「こんにちは！げんでん」を新聞折込でお届けしました。

今後も新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、地域の皆さまとのコミュニケーションを深めてまいります。



敦賀市区長様への訪問対話活動の様子

(2) げんでんアドバイザー懇談会※敦賀発電所見学会を実施

11月13日と17日に、げんでんアドバイザー懇談会で敦賀発電所見学会を実施しました。

見学会では、敦賀発電所2号機、3、4号機建設予定地、破砕帯調査現場などをご見学いただいたあと、アドバイザーの皆さまが日頃疑問に感じられている発電所に関するご質問にお答えしながら、意見交換を行いました。

アドバイザーの皆さまからは「直接見学して、詳しく説明を聞いて、安心しました。」「セキュリティ対策が厳重になっていて安全であると感じた。」などのご意見をいただきました。

この活動を通じ、更にアドバイザーの方々とコミュニケーションを深めてまいります。

※当社は、地域の皆さまとのコミュニケーション活動を通じ、その中でいただいた貴重なご意見を事業運営に生かして行く取組みを進めています。この取組みの一つとして、各種団体からご推薦頂いたメンバーの方々による「げんでんアドバイザー懇談会」を実施しています。



敦賀2号機（原子炉格納容器）見学の様子



敦賀3,4号機建設予定地見学の様子



敦賀原子力館でクリアランス制度の説明での放射線測定体験の様子

(3) 「第71回2022たけふ菊人形」にブース初出展

10月23日、秋を彩る全国最大規模の菊の祭典「第71回2022たけふ菊人形」に、初めてブース出展で参加いたしました。

ブースでは、来場の思い出になるように顔写真入りのキーホルダーを作成しました。

キーホルダーを作成された方は、「来て良かった、とっても記念になりました。嬉しいです！」と喜んでお持ち帰りいただきました。

ブースにお立ち寄りくださった方々は、発電所や当社についての話をされたり、当社からの説明にも耳を傾けてくださいました。

これからも地域の行事に協力し、地域の皆さまとのコミュニケーションを深めてまいります。



たけふ菊人形でのブースの様子

5. 社会貢献活動

・西浦県道清掃を実施

10月25日、当社、グループ会社及び協力会社の社員48名が、日頃から通通勤などで利用している敦賀半島「西浦県道」の清掃を行いました。

地元の皆さまが、気持ちよくご利用いただけるよう道沿いを清掃し、可燃ごみやペットボトル、空き缶などのごみを拾い集めました。

今後も地域への貢献活動に積極的に取り組んでまいります。



清掃活動の様子

6. 主な報道発表（2022年11月1日以降）



◀こちらから当社ホームページをご覧ください

詳細な内容は当社ホームページ <http://www.japc.co.jp> をご覧ください。

11月
4日

敦賀発電所1号機 第5回定期事業者検査の開始について

敦賀発電所1号機（沸騰水型軽水炉：2017年4月19日～廃止措置中）は、2022年11月7日から約4ヶ月の予定で第5回定期事業者検査を実施します。